

令和3年8月11日

学生各位

福岡教育大学

学長 飯田 慎司

夏季休業を迎えるにあたっての学長からのメッセージ

前期授業期間が終了し、本日より夏季休業に入ります。前期授業期間中は、皆さんには新型コロナウイルス感染症防止対策にご協力をいただき感謝しております。

しかしながら、新型コロナウイルスの感染状況については全国的に拡大傾向にあり、福岡県でも5日に福岡コロナ特別警報が発令されるとともに、県から国へ緊急事態宣言発令が要請されています。本学においても、この数週間で感染者、濃厚接触者、体調不良者の報告が続発しており、複数のサークルにおいて活動を休止する事例も発生しております。

これまで新型コロナウイルス感染症は、「若年層は感染しにくい」「若年層が感染しても症状は軽い」といわれていました。しかしながら、昨今急増しているとされる変異株（デルタ株）は、若年層の感染比率が高く、また重症化する可能性も高いといわれています。本学学生の感染者や濃厚接触者も7月下旬より急激に増加し、これまではあまりなかった高熱により、入院等の長期療養をせざるを得ない事例が散見されるようになってきました。

また、これからは、特に3年生は教育実習、4年生は教員採用試験と将来に向けて重要な時期となります。その機会を逸したり、十分な準備ができないということになれば、将来の夢の実現への大きな支障となりかねません。決して他人事ではなく、いつ、誰が感染、発症してもおかしくないということを十分認識し、自分自身の、そして大切な友人や家族の健康と未来を守るため、今一度気を引き締めて慎重な行動をよろしくお願いします。

夏季休業期間は、帰省、旅行あるいは部活と、通常でしたら様々な予定を立てる時期ですが、現在の状況を鑑み不要不急の外出は極力控えて、感染拡大防止に向けて一人ひとりが危機感と責任感を持って行動してください。コロナ禍の夏も2度めとなり、若く活気に溢れる皆さんに度々自粛を求めるのは大変心苦しいですがご協力をお願いします。

皆さんの健康を心より祈っています。夏季休業終了後には元気な皆さんに再会できることを楽しみにしています。

【以下の点に十分注意して生活してください。】

- マスク無しでの会話をしない、大声を出さない、こまめな手洗いなどの基本的な感染防止対策を徹底する。
- 不要不急の外出を自粛し、県境をまたぐ往来は極力控える。
- 少人数であっても友人との会食は自粛する。(会食するのは家族のみ)
- 多人数での集まり、友人宅への宿泊など、感染リスクが高い行動は自粛する。